

浄恩寺同朋会報

電話 052-881-8474



LINE QR コード

令和七年度「浄恩寺報恩講法要」
十一月二十三日(日) 十時

勤労感謝の日

今年も、午前からの法要をお勤めします。

午前十時からお勤め開始、
十時四十分法話「荒山 優氏」 十二時終了

永代経同様、納骨堂より、お骨を本堂に安置して、
先人と共に聴聞する法会にさせていただきます。



本山東本願寺御正忌報恩講

毎年、本山では、十一月二十一日から二十
八日まで、決まったお勤めがなされます。
宗祖親鸞聖人の祥月命日の法要です。



上記写真の「御影堂」
は、その中央には親鸞の
木彫が飾られています。
俱に聞法し、学び、人生
を考える道場としてたく
さんの人々が集われる場
所です。

十一月二十一日
初速夜十四時開始

この法要から一連のお勤

めが始まります。
初日の緊張した空気を破る龍笛「乱声」
が響きます。そして、末寺では読むことな
い「正信偈」一時間三十分ほどかけてお勤
めします。



翌日の曲目練習が終
わると夕暮れ、入浴し、
二十二時の門限に間
に合うように夕食に
出かけます。翌朝は、朝
長い廊下を渡り、朝

食をいただきます。昼食も同じ場所です。
廊下は、季節の変化も感じられる場です。



法要のクライマックス、最高潮に達するの二十八
日御満座です。静寂厳肅を打ち破る声が発せられま
す。
「坂東曲ばんどぶし」(親鸞が越
後へ流罪になる際、荒海に揺れる
船の中で一唱一和の心をこめ
たといふ説がある)
何人も
僧侶が体を揺
らして念仏を
唱えます。



坂東曲が始まるとテレビ局の撮影
ライト、新聞記者のフラッシュが一
斉に焚かれます。京都の冬の訪れと
して毎年恒例の報道になつていま
す。YouTube一度ご覧ください。
銀杏の葉も黄金色に輝き、法要に
花を添えます。この日を境に、木枯
らしも吹き始めます。

約八十五年のお付き合い・・・高橋政仁様還浄

約八十五年のお付き合い・・・高橋政仁様還浄

名古屋市中昭和区「島退町」、この地名をご存じの
方もすくなくありました。「しまのきちょう」。
かつて、浄恩寺があった地名です。その時代、ご近
所に生まれ、兄の正明様(元浄恩寺総代役員)とと
もに、お寺を長年支えてくださりました。
大のタイガースファン、毎試合スコアに記録して
みたそうでした。今期リーグ優勝。その約二週間後
に旅立たれました。九〇歳を越えての進行性ガンで
した。発見後、約一ヶ月でした。近年増えていきます。



長年のご縁、心より御礼、感謝申し上げます。

